



カケハシ・プロジェクト（米国） オンライン訪日プログラム（JASSO）フォローアップ事業の記録

1. プログラム概要

【目的・概要】

本プログラムは、米国及びカナダ在住のカケハシ・プロジェクト過去参加者（同窓生）を対象にオンラインで開催されました。北米のカケハシ・プロジェクト同窓生の関心が高い日本留学をテーマとし、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の留学制度を紹介することにより、同窓生の日本留学への期待を高め、日本への関心を持続させることを目的として実施しました。あわせて、同窓生同士の交流や質疑応答を通して、同窓生ネットワークを強化しました。

【参加者】米国、カナダ（2024 年度までのカケハシ・プロジェクト参加の同窓生）合計 19 名

（内訳）米国 16 名（大学生・大学院生 6 名、社会人 10 名）

カナダ 3 名（高校生 1 名、大学生・大学院生 2 名）

【日程】

■ オンライン同窓会：2025 年 10 月 9 日（木曜日）

1. 開会
2. アイスブレイク
3. 挨拶

登壇者：外務省 北米局北米第一課 原田 清太郎 外交実務研修員

4. プレゼンテーション「日本留学について」

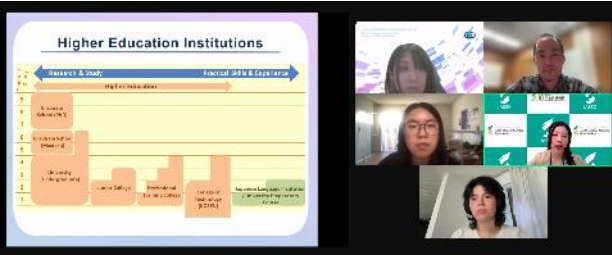
講師：独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）留学生事業部留学情報課 課長補佐・日本留学係長 宮井 朋宏 氏

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）留学生事業部留学情報課 日本留学係 主任 渡邊 寧々 氏

5. 記念撮影
6. 【交流】カケハシ同窓生ネットワーキング（グループにわかれて交流）
7. 参加者への案内、閉会

2. 記録写真

	
【アイスブレイク】	【プレゼンテーション】「日本留学について」

	
【プレゼンテーション】「日本留学について」	【質疑応答】
	
【記念撮影】	【交流】カケハシ同窓生ネットワーキング

3. 参加者から寄せられた質問・関心事項（抜粋）

- ・ 留学するには一年前から準備をした方が良いのですか？日本の学校はすべて4月入学ですか？
- ・ 現在大学には所属しておらず、働いていますが、留学や交流プログラムに興味があります。働いている社会人向けのプログラムはありますか？
- ・ 大学入試は対面方式のみで実施でされていますか？オンラインで応募できる大学もありますか？
- ・ 米国の大学に所属しながら、日本の大学へ留学したり、夏季の短期プログラムに参加したりすることはできますか？

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 米国 大学生

日本での留学の機会について学ぶ貴重な機会をいただき、ありがとうございました。とても有益な内容で、日本とのつながりを保つ素晴らしい方法だと感じました。提供された情報は、あらゆるレベルの留学希望者にとって役立つものでした。今後もカケハシ・プロジェクトの同窓生と交流し、日本で再び生活するための方法についてさらに学べる機会を楽しみにしています。

◆ 米国 社会人

プレゼンテーションは非常に丁寧で整理されており、たくさんの有益なリソースを共有していただいたこと、また質疑応答やブレイクアウトルームで他の参加者と交流できたことに感謝しています。

◆ 米国 大学生

今回のイベントでは多くの情報を得ることができ、特に大学院進学に向けた研究計画の重要性についての洞察は非常に参考になりました。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 講師

本機構は北米における日本留学促進体制が十分ではないため、このような機会に参加させていただけることは非常にありがたく感じております。質疑応答におきまして、日本留学概要（日本留学の入り口部分）の内容以外のご質問も多く、いろいろな質問をいただき、大変勉強になりました。ご参加いただいた皆さんが日本留学への関心を高める一助になれば幸いです。

実施団体：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）